

第1投目：2010シーズン1枚目は与路島にて

2010.12月某日、渡船は午前6時に古仁屋港を出港、風は北からの微風で波は1m 1.5mの予報です。船はジャナレ島を回って与路島へ向かいました。

『この時期の与路かぁ～ クロ釣れたとかまだどこも聞いてないしなぁ・・』と、どこの磯に降りようか迷いながら舳先付近に座り、モンモンと空を眺めていた時、船長の計らいで石物狙いの方と一緒にT瀬に降りれることに！『ラッキー その石なら今シーズンの1枚目がゲットできる可能性が高～～い』私の活性が急に上昇しました。

T瀬は瀬戸内町の中でも1・2を争うA級ポイントで、底物・石物・上物問わず魚影がものすごく濃い磯。(昔は船の上から流れの中で浮いてきた底物を銚で突いて魚を捕っていたほどの場所らしいです・・)大型のアラからクロまでなんでも狙えます！

『磯に降りたらまず海を良く観てください』我が釣りクラブの呑み会でいつも会長らにダメ出しされています。私は我慢できずすぐに仕掛けを作り、釣りを始めたがる性分なのでダメです。

午前7時15分、この日はまず潮を観ました。今日の満潮は11時前。『なるほどなるほど・・上げ潮がイイ速さで徳之島へ流れてる。当て潮の船着け側は石物か・・それならまず裏側中心で始めて、海が何か変化したら船着け側もやってみよう』と。

裏側に撒き餌を撒き始めて10分、流れの中にイスズミ、サンノジが見え始めます。でも1匹ずつ。『ちっ・・T瀬のくせに魚いないし(泣)』キワから仕掛けを流れの中に入れませんが餌が取られるばかりで魚は喰ってきません。少したって、釣り座の左側に反転流を発見しました！よく見ているとそいつはいつもある流れではなく、波のタイミングで時折できるヤツで、上げの左流れにぶつかり縦に潜り込んでいきます。そしてその流れこそが今日のSuper Flowでした

午前8時、反転流の入り口に撒き餌するとキワにチラッと黒い魚影が！さっきの見えイスズミ？と半信半疑で仕掛けを入れること3投目、オキアミからきれいに仕掛けが潮に吸い込まれていきました。そして竿の穂先がゆっくり吸い込まれるアタリです。合わせると少し竿を叩いたのでイスズミか？と思いましたが、その頭の振りが若干ゆっくり・・浮かしてみるとやはりクロ！シーズン1枚目だったので少し緊張しましたが、無事にタモにおさまりゲットです、サイズは45cmでしたが釣り人に魚の型は選ばません。



その後、さらに枚数追加を狙いましたが結果は×。赤ウルメやウメイロが数匹釣れたのみでした。しかしSuper Flowを見つけ、その流れの中でシーズン1枚目！その日はそれだけで満足のいく釣行となりました。